
Kiss me

BlackQueen

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

K i s s
m e

【Nコード】

N 1 3 2 8 F

【作者名】

B l a c k Q u e e n

【あらすじ】

クールな女子高生と人気者の男子高生。二人の心境の変化は周囲の環境を変えていきます。あまり感情を表さない女性と、よく表す男性。正反対の二人の結末は……？そして、女子高生の素性とは？

第一話 駆け引き（前書き）

この話は終わってから始まります。

第一話 駆け引き

「……レイの事友達としか見れなくなった。そんな自分も嫌なんだ。」

「……そう。あなたがそれを望むなら私は受け入れましょう。さようなら。」

……そんな、簡単なメールで私達は終わった。

理解出来なかった。何故、彼が私を選んだのか。アイツはクラスのお調子者で、私は一匹狼のメンバーを二、三人集めてたむろつてる成績重視のグループだ。それなりに楽しい毎日が続いていたのに。全てが崩れた。

時間は遡る。高校に入学して二ヶ月。体育祭直前の六月初頭に、部活をサボっていた私へ話しかけて来た一人の男がいた。

「……メルアド交換して！」

コイツには全く興味が無かった。でも、そんな風に断るほど私は冷たくない。

「……いいけど。」

につこり笑って、私はメルアドを交換した。

駆け引き2

それからは、精神的に疲れていった。三日に一度、ホントに些細な事でメールをしてくるのだ。ある種ストーカーに値する。

『兄弟は何人？』

『何部だっけ？』

『体育祭の種目は何に出るの？』

普通なら、何かしら気が付くモノだが、レイは何一つ感づかない。うざい奴がウザメールを送ってくる。それだけだった。しかしレイは何も考えずに律義に返信していった。

『……下に弟が二人いるけど。』

『……吹奏楽部のパーカッション……打楽器だけど。』

『……ムカデ競争。』

「……それは怪しいね……。」

同じく一匹狼の羽佐間千波が、レイの話に首を傾げた。友達とも言わない、軽い関係である。

「……訳が分からない。何なの、あの男？」

「……さあ？」

確かに、あの男……松居勇治の考えを二人には理解できなかった。それが、人との関係を断っていた二人の思考力だった。彼女達は人間の感情を受け取れなかったのだ。何をされても、嫌がらせとしか受け取れない。クラスメートは、そんな二人を敬遠していた。

高校はめんどくさい。しかし、驚くべき事もある。容姿端麗、頭脳明晰、純粹無垢な女子が、クラスにいたのだ。松居勇治は、高校生にして初恋をした。自分の、好きな女性のタイプを全て兼ね備えた女性に、やっと巡り逢えた。……初恋だから、アプローチの仕方など分からない。彼女は人に興味ないようにも見える。しかし、アタック精神さえあれば、成せばなる。そう思っていた。少しでも気持ちがいってくれば……満足だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1328f/>

Kiss me

2010年10月17日04時56分発行